



岡山県、広島県は全国有数の生産地

「デニム」の輸出について

- ・神戸港の輸出 数量・金額とも全国シェアNo.1（昭和63年から連続）
- ・全国の輸出 金額では平成23年を底に回復傾向
- ・主要な輸出相手国 中国、アメリカ、バングラデシュで7割超

デニムは一般に、綿から作られる厚手の綾織物で、たて糸に藍染めした糸を、よこ糸に漂白した糸などを用い織り上げられたコットン生地（綿布）です。

デニムは、綿花栽培、藍染めに適した気候風土を持ち、古くから綿織物産業が盛んな岡山県や広島県で多く生産されています。もともと地域で育まれていた綿織物の伝統技術がデニムの製造に受け継がれ、地場産業として現在の質の高いデニムを産み出しています。

各生産地では、丁寧で細やかな作業によって、作り手ごとに違う品質や風合いを持つオリジナルな逸品が出来上がっています。

今回は、世界で認められる日本の「デニム」を取り上げました。

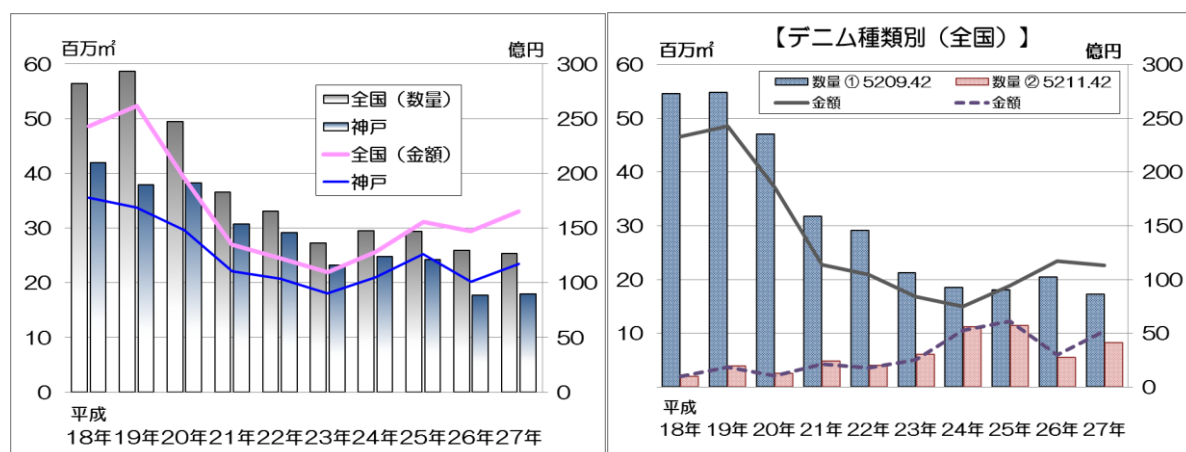
注）・本稿の「デニム」は、輸出統計品目番号 5209.42-000 及び 5211.42-000 の「デニム」を指します。
・「denim」は、仏語の「serge de Nimes」（フランスの都市ニームの綾織物）が語源と言われています。



1 輸出の動向

平成27年の全国の輸出の動向は、数量25百万㎡（前年比97.9%）、金額165億24百万円（同112.3%）で、神戸港は、数量18百万㎡（同101.1%）、金額117億42百万円（同116.3%）が輸出されました。

【輸出数量・金額推移】



過去10年間の推移を見ると、平成20年のリーマン・ショック以降減少し、数量では、円高や海外の製造技術の向上、ジーンズブームが落ち着いたことなどが影響し低調となっていますが、金額では、平成23年を底に回復傾向で推移しています。

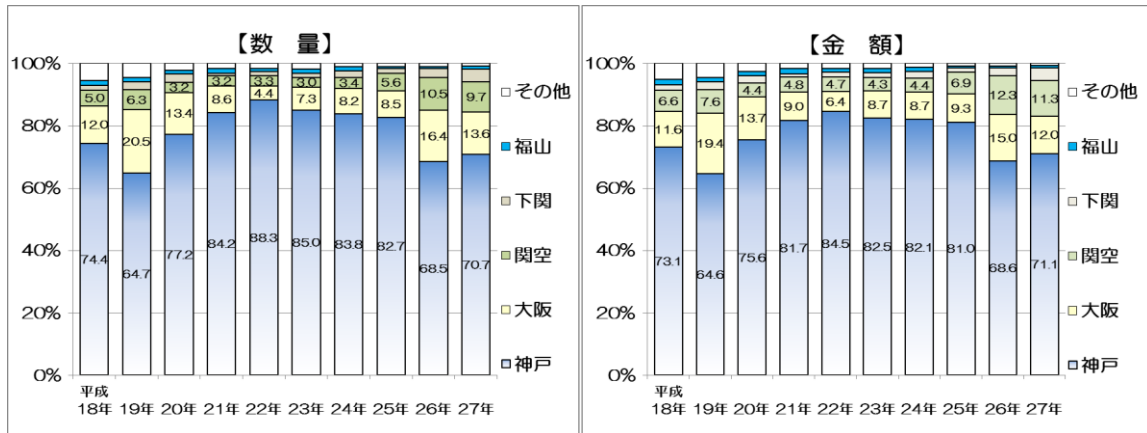
次に、全国について、デニムの種類別（①5209.42-000、②5211.42-000）（※）に見ると、綿割合の多いデニム①は大きく減少し、ポリエステルなど人造繊維が多く混用されているデニム②は、増加傾向となっています。これは近年、デニムが海外で安く大量生産されていることや、デニムにも機能性のある素材やストレッチ素材などが求められる傾向になってきたことが増減要因に挙げられます。

- (※) ① 5209.42-000 には、「綿織物（綿の重量が全重量の85%以上で、重量が1平方メートルにつき200グラムを超えるものに限る。）」のデニムが分類されます。
 ② 5211.42-000 には、「綿織物（綿の重量が全重量の85%未満のもので、混用繊維の全部又は大部分が人造繊維のもののうち、重量が1平方メートルにつき200グラムを超えるものに限る。）」のデニムが分類されます。

2 港別の動向

平成27年の神戸港の全国シェアは、数量ベースで70.7%、金額ベースで71.1%と、昭和63年にデニムの統計計上が始まって以来、連続して全国シェア第1位となっています。

【港別構成比】



神戸港のシェアが高い要因は、輸出先への航路が充実していることや神戸港から近いデニムの産地として有名な岡山県倉敷市、岡山県井原市、広島県福山市などに、繊維関連の企業や工場が多く所在していることが挙げられます。

(イベント紹介)

岡山県倉敷市児島では、4月23日(土)～24日(日)に今年で5回目となる「せんいのまち児島フェスティバル」「稲妻デニムフェス in 児島」を開催予定です。デニム朝市やリベット打ち体験、シーズストリートではコスプレパレードなど盛りだくさんの内容で、県下グルメを楽しめるエリアもあります。無料循環バスで児島を巡ってみてはいかがでしょうか。

- ・「2016 せんいのまち児島フェスティバル」関連ホームページ (児島商工会議所)

www.kojima-cci.or.jp/event/kojimafes.html

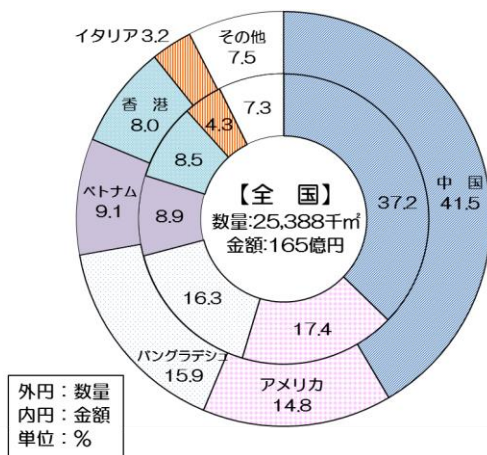
www.kojima-cci.or.jp/cms/wp-content/uploads/2014/10/3.pdf

3 輸出相手国・地域の動向

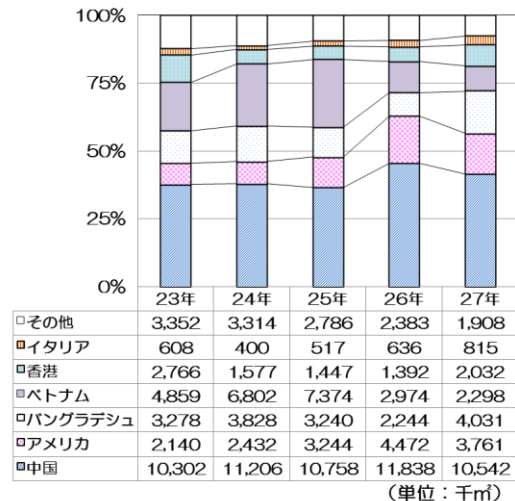
平成27年の全国の主な輸出相手国・地域は、金額で、第1位が中国、第2位がアメリカ、第3位がバングラデシュとなっており、世界44カ国(神戸港は34カ国)へ輸出されています。

過去5年間の推移を数量ベースで見ると、平成27年は、平成23年と比べ、アメリカ、バングラデシュ、中国、イタリアで増加し、ベトナム、香港で減少しています。

【国別構成比】



【国別構成比の推移 (数量)】



日本から輸出されるデニム生地は、量産品もあればオーダーメイドも多く、輸出先各国で高級ブランドのジーンズやブルゾン、ワンピースなど各種デニム製品に縫製・加工され販売されています。また、加工のため輸出され、製品となって再び日本へ輸入される、いわゆる「持ち帰り輸出」（逆委託加工貿易）の形態をとるものもあります。

4 おわりに

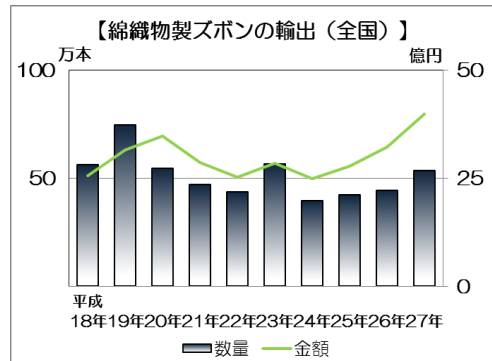
デニム独特の青色は、糸を藍（インディゴ）で染める際、産地の水質がその発色に大きく関わっているそうです。さらに作り手の技術によってもそれぞれ違う色合いに染め上がるとのことで、その独特の色は世界で「ジャパン・ブルー」と呼ばれています。染め上がった糸は、織機でガチャンガチャンと織られていきます。地域の伝統技術を受け継いだ古い織機が今も熟練の職人とともに活躍しています。

このデニム生地から作られる製品と言えばジーンズですね。国産ジーンズ第 1 号が作られたのは、今から 51 年前の昭和 40 年のことで、岡山県倉敷市児島にある繊維メーカーが製造したことから、当地は「国産ジーンズ発祥の地」と言われています。

その際使用したデニムはアメリカから輸入したものでしたが、その後日本でも本格的に作られるようになり、品質や風合いの良さから欧米、アジアを中心に輸出されています。

ジーンズは、若者がはくものと思われがちですが、動きやすい素材や、超長綿（綿繊維の長さが通常より長いもの）を利用した肌触りのよい高級素材などが増え、老若男女問わずジーンズをはきこなす人が増えました。

日本は、ジーンズの縫製や洗い加工などの加工技術も世界トップレベルで、日本製のジーンズが含まれる輸出統計品目番号「6203.42-000 及び 6204.62-000（綿織物製ズボン）」の実績を見ても、右のグラフのとおり平成 25 年から 3 年連続で好調に推移し、平成 27 年は、数量が前年比 2 割増となっています。今後も「Made in Japan」の輸出が注目されるところです。



業界では、「デニムのトレンドは少しダウン傾向にあるため、数年は大きな伸びはないと予想している」との声がある一方、「日本の繊維素材は品質が高く、海外で有名な見本市で受賞するなど評価を得ていることから、輸出増加に期待している」「世界が求める品質と風合いを作り出す日本のデニムは今後も伸びる」との声も聞かれました。



国内では、平成 17 年度から環境省の提唱する「クールビズ (COOLBIZ)」が推進されています。さらに軽装を推奨する「スーパークールビズ」では、「かりゆし」「短パン」スタイルが話題になりましたが、ジーンズもビジネスシーンにおいて TPO に応じて「O」（破れたものなどは「X」）となっています。

上質感のあるジーンズは高価格帯ですが、デニムは丈夫で長持ちするのでコストパフォーマンスが高いとも言えます。

2 年前から「ジーンズソムリエ」が誕生しているとのことで、ジーンズ選びはなかなか難しいですから、これからは自分に合った一本を見つけることができそうですね。

参考資料：『岡山の繊維産業』（岡山県、倉敷ファッションセンター株式会社）（平成 23 年 2 月発行）

本資料を転載するときは「神戸税関」の資料による旨を注記して下さい。

なお、本資料のお問合せは、

神戸税関調査部調査統計課 TEL (078) 333-3065 まで

「神戸税関ホームページ」のアドレス <http://www.customs.go.jp/kobe/>

数値表

＊輸出実績推移

年	神戸港							全国					
	数量(千㎡)			金額(百万円)			通関単価 円/㎡	数量(千㎡)		金額(百万円)		通関単価 円/㎡	
	前年比	全国比		前年比	全国比			前年比	前年比	前年比	前年比		
平成18年	42,015	89.0%	74.4%	17,776	91.2%	73.1%	423.1	56,484	96.7%	24,323	98.5%	430.6	
平成19年	37,958	90.3%	64.7%	16,890	95.0%	64.6%	445.0	58,628	103.8%	26,143	107.5%	445.9	
平成20年	38,227	100.7%	77.2%	14,822	87.8%	75.6%	387.7	49,488	84.4%	19,617	75.0%	396.4	
平成21年	30,802	80.6%	84.2%	11,040	74.5%	81.7%	358.4	36,572	73.9%	13,510	68.9%	369.4	
平成22年	29,221	94.9%	88.3%	10,366	93.9%	84.5%	354.7	33,102	90.5%	12,269	90.8%	370.6	
平成23年	23,216	79.4%	85.0%	9,052	87.3%	82.5%	389.9	27,306	82.5%	10,974	89.4%	401.9	
平成24年	24,771	106.7%	83.8%	10,493	115.9%	82.1%	423.6	29,560	108.3%	12,787	116.5%	432.6	
平成25年	24,274	98.0%	82.7%	12,600	120.1%	81.0%	519.1	29,367	99.3%	15,548	121.6%	529.4	
平成26年	17,765	73.2%	68.5%	10,095	80.1%	68.6%	568.2	25,939	88.3%	14,711	94.6%	567.1	
平成27年	17,954	101.1%	70.7%	11,742	116.3%	71.1%	654.0	25,388	97.9%	16,524	112.3%	650.9	

＊デニム＜種類別＞推移（全国） ＊綿織物製ズボンの推移（全国）

年	5209.42-000				5211.42-000				綿織物製ズボン				
	数量(千㎡)		金額(百万円)		数量(千㎡)		金額(百万円)		数量(本)		金額(百万円)		通関単価 円/本
	前年比		前年比		前年比		前年比		前年比	前年比			
平成18年	54,544	99.5%	23,308	101.1%	1,940	54.1%	1,016	62.3%	561,427	121.6%	2,556	124.9%	4,553.4
平成19年	54,794	100.5%	24,270	104.1%	3,834	197.7%	1,873	184.4%	745,410	132.8%	3,158	123.5%	4,237.0
平成20年	46,956	85.7%	18,541	76.4%	2,532	66.0%	1,076	57.5%	545,232	73.1%	3,467	109.8%	6,359.5
平成21年	31,743	67.6%	11,364	61.3%	4,829	190.7%	2,146	199.4%	469,832	86.2%	2,864	82.6%	6,095.3
平成22年	29,054	91.5%	10,480	92.2%	4,047	83.8%	1,789	83.4%	436,686	92.9%	2,521	88.0%	5,773.3
平成23年	21,223	73.0%	8,440	80.5%	6,084	150.3%	2,534	141.7%	565,629	129.5%	2,852	113.1%	5,042.3
平成24年	18,427	86.8%	7,531	89.2%	11,133	183.0%	5,256	207.4%	394,705	69.8%	2,481	87.0%	6,285.7
平成25年	17,988	97.6%	9,440	125.4%	11,379	102.2%	6,108	116.2%	421,009	106.7%	2,780	112.0%	6,602.6
平成26年	20,423	113.5%	11,725	124.2%	5,516	48.5%	2,986	48.9%	440,886	104.7%	3,215	115.7%	7,292.0
平成27年	17,218	84.3%	11,306	96.4%	8,170	148.1%	5,218	174.7%	533,681	121.0%	3,984	123.9%	7,466.1

＊港別輸出実績推移

数量(千㎡)	全国	神戸		大阪		関西空港		下関	福山	その他			
		前年比	全国比	前年比	全国比	前年比	全国比			前年比	全国比		
平成18年	56,484	42,015	74.4%	6,782	12.0%	2,808	5.0%	884	1.6%	922	1.6%	3,072	5.4%
平成19年	58,628	37,958	64.7%	12,016	20.5%	3,666	6.3%	1,533	2.6%	742	1.3%	2,714	4.6%
平成20年	49,488	38,227	77.2%	6,650	13.4%	1,582	3.2%	1,370	2.8%	543	1.1%	1,116	2.3%
平成21年	36,572	30,802	84.2%	3,141	8.6%	1,154	3.2%	317	0.9%	550	1.5%	608	1.7%
平成22年	33,102	29,221	88.3%	1,453	4.4%	1,091	3.3%	451	1.4%	346	1.0%	540	1.6%
平成23年	27,306	23,216	85.0%	2,001	7.3%	823	3.0%	391	1.4%	377	1.4%	499	1.8%
平成24年	29,560	24,771	83.8%	2,421	8.2%	1,018	3.4%	650	2.2%	355	1.2%	345	1.2%
平成25年	29,367	24,274	82.7%	2,488	8.5%	1,659	5.6%	455	1.5%	172	0.6%	320	1.1%
平成26年	25,939	17,765	68.5%	4,265	16.4%	2,731	10.5%	739	2.8%	166	0.6%	273	1.1%
平成27年	25,388	17,954	70.7%	3,457	13.6%	2,459	9.7%	1,041	4.1%	269	1.1%	208	0.8%

金額(百万円)	全国	神戸		大阪		関西空港		下関	福山	その他			
		前年比	全国比	前年比	全国比	前年比	全国比			前年比	全国比		
平成18年	24,323	17,776	73.1%	2,813	11.6%	1,614	6.6%	459	1.9%	394	1.6%	1,268	5.2%
平成19年	26,143	16,890	64.6%	5,063	19.4%	1,998	7.6%	645	2.5%	360	1.4%	1,186	4.5%
平成20年	19,617	14,822	75.6%	2,684	13.7%	864	4.4%	469	2.4%	269	1.4%	510	2.6%
平成21年	13,510	11,040	81.7%	1,216	9.0%	654	4.8%	142	1.1%	222	1.6%	237	1.8%
平成22年	12,269	10,366	84.5%	790	6.4%	572	4.7%	192	1.6%	143	1.2%	206	1.7%
平成23年	10,974	9,052	82.5%	949	8.7%	474	4.3%	167	1.5%	142	1.3%	189	1.7%
平成24年	12,787	10,493	82.1%	1,112	8.7%	563	4.4%	289	2.3%	160	1.3%	170	1.3%
平成25年	15,548	12,600	81.0%	1,439	9.3%	1,069	6.9%	207	1.3%	86	0.6%	146	0.9%
平成26年	14,711	10,095	68.6%	2,214	15.0%	1,813	12.3%	376	2.6%	80	0.5%	134	0.9%
平成27年	16,524	11,742	71.1%	1,989	12.0%	1,874	11.3%	675	4.1%	123	0.7%	121	0.7%

＊国別輸出実績（平成27年）

国名	数量(千㎡)			金額(百万円)		
	前年比	構成比		前年比	構成比	
全世界	17,954	101.1%	100.0%	11,742	116.3%	100.0%
中華人民共和国	6,396	92.0%	35.6%	3,904	103.4%	33.2%
バングラデシュ	4,010	194.7%	22.3%	2,670	217.2%	22.7%
アメリカ合衆国	2,262	84.4%	12.6%	1,702	99.3%	14.5%
ベトナム	1,974	71.8%	11.0%	1,249	90.9%	10.6%
香港	1,711	142.1%	9.5%	1,235	136.0%	10.5%
イタリア	233	136.8%	1.3%	195	131.8%	1.7%
その他	1,368	70.1%	7.6%	788	83.1%	6.7%

国名	数量(千㎡)			金額(百万円)		
	前年比	構成比		前年比	構成比	
全世界	25,388	97.9%	100.0%	16,524	112.3%	100.0%
中華人民共和国	10,542	89.1%	41.5%	6,155	101.2%	37.2%
アメリカ合衆国	3,761	84.1%	14.8%	2,877	99.3%	17.4%
バングラデシュ	4,031	179.6%	15.9%	2,687	2.0倍	16.3%
ベトナム	2,298	77.3%	9.1%	1,472	97.3%	8.9%
香港	2,032	145.9%	8.0%	1,408	134.8%	8.5%
イタリア	815	128.3%	3.2%	716	121.3%	4.3%
その他	1,908	80.1%	7.5%	1,210	97.0%	7.3%